



# 風っ子・環境キャンペーン

群馬県

## 活動成果を発表 環境意識を高める

群馬県子どもエコクラブ

「子どもエコクラブ」は、3歳から高校生まで参加できる環境活動のクラブ。子どもたちが、環境を大切にすることを目的に1995（平成7）年、全国で始まりました。

県内では現在45のクラブがあり、1300人が登録。クラブ同士の交流を深めると共に、普段の活動を充実させようと、年に1度、交流会を開いています。今年も例年通り1月中旬に前橋市児童文化センター（西片貝町）で開催。園児から中学2年生までのメンバーが参加しました。

4つのクラブがステージ上でスライドを使いながら、活動発表をした後は、2階の展示スペースで各クラブが作った壁新聞を紹介。詳しい説明にメンバーや保護者は、熱心に耳を傾けていました。その後、再生可能エネルギーである風力を生かす風力発電機作りをして交流を深めました。

しらかわエコキッズクラブ（沼田市）の山田卓磨さん（白沢小6年）は「発表の準備や壁新聞づくりをして活動の大切さをあらためて感じました。今後みんなで力を合わせてやっていきたい」と引きしまった表情で話しました。

前橋市児童文化センター・環境冒険隊（前橋市）の保泉瑠



交流会に参加したエコクラブのメンバーとサポーターのみなさん。応援にかけ付けたぐんまちゃんも一緒に記念撮影

風っ子・環境キャンペーンを応援します



風力発電機づくりに取り組むメンバー

※学年は取材当時のもの  
最後はみんなで子どもエコ憲章を唱え、司会者が「これからも環境を守るための活動を頑張りましょう」と呼びかけて大盛況の交流会は幕を閉じました。

祐さん（元総社南小5年）は、自作の風力発電機を手に「風ので回る風車を作ることができて面白かった」と笑顔を見せました。

### 群馬県子どもエコクラブ

阿久戸梢会長 1300人（平成29年度末現在）  
前橋市大手町1-1-1  
TEL:027-226-2821（県環境森林部環境政策課）  
<http://www.pref.gunma.jp/04/e0110035.html>

幼児から高校生まで誰でも参加できる環境活動クラブ。メンバー（1人からOK）と活動を支える大人で登録できます。登録・年会費無料。県事務局で自然観察会と科学工作を年1回ずつ企画（参加費無料）。気軽に参加を。



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」許諾第29-110989号

## 身近にできるエコ活動

### 水を大切にしてお風呂を上手に使う

世界には何億もの人が水不足の生活を送っています。日本は地形的に恵まれているので蛇口をひねれば、すぐに水がでます。水はさまざまな用途で暮らしを支えていますが、その水が不足すると、健康をそこなったり、食料不足になるおそれがあります。大切な水なので、お湯、お水を使うときは、こまめに蛇口を閉めましょう。お風呂をわかしたら、できるだけ早く入ります。お風呂の残り湯は洗濯や水まきなどに再利用。少しの努力で温暖化防止にもつながります。

群馬県環境アドバイザー 中島啓治